

*Journal of Japanese Society of Dentistry
for Medically Compromised Patient*

有病者歯科医療

令和4年
第30巻 特別号

日本有病者歯科医療学会
創立30周年記念誌

一般社団法人 **日本有病者歯科医療学会**

2022

日有病歯誌

J.J.M.C.P

第14回日本有病者歯科医療学会を拝命して

～開業歯科医を中心に仲間で支えた大会～

鈴木歯科医院

鈴木 俊夫

本学会の会員の多くが開業歯科医師であることを踏まえ、設立当初から学会として、病院歯科口腔外科、大学歯科口腔外科、大学歯科麻酔、病院歯科麻酔科、開業歯科などが交代で総会と学術大会を開催し、有病者の理解と大学、病院、開業歯科医などが、連携して歯科医療に取り組んでいくことを研修そして啓発することでした。

それに基づき、開業歯科医として、熊本の伊東歯科医院について、私共が開催することとなりました。

さて、ではどうしたらいいのか・・・

そこで、歯科医師会で培った開業医と私の出身母体の大学と医局に協力を仰ぎました。同時に、幅広く福祉・栄養・介護・そして障害者団体など様々な職種に声をかけて、仲間を募りました。

その時、大きな母体として、後援ではなく

共催として、愛知県歯科医師会、名古屋市歯科医師会、愛知県歯科衛生士会にお願いし、もしも赤字が出たときの後処理も考えました。当時は学会開催に保険をかけることを知りませんでした。

ついで後援や協力として、愛知県、名古屋市、愛知県医師会、愛知県看護協会、愛知県薬剤師会、愛知県栄養士会、愛知県MSW協会、愛知県言語聴覚士協会、医療給食協会、介護食会社、報道、法曹関係者、各種障害者団体、難病連など、幅広くお願いをいたしました。

しかし何と言っても強力に支えてくれたのは、開業医の仲間です。

イベント会社に頼まず、すべて先生方の持ち得る特技を発揮し、自力で仲間で学会誌の作成から刊行、会場設営、懇親会まで、無事やり遂げました。

中でもすごく大変だったのは、参加申し込



大会会場入口



愛知県歯科医師会館会場



鈴木俊夫 総会長

み、大会誌の構成、プログラムの作成などです。すべて仲間で分担し、わいわい言いながら進めました。集まるのは、平日と土曜日の夜、日曜日の午後などで、診療に支障をきたさないような時間としました。

大会を飾ったお花は、すべて管理栄養士さんたちの寄付で、また救命救急処置の教育研修は医師、看護師さんたち、学会参加者の子供さんたちの見守りは幼児保育関係者、懇親会は障害者団体の演奏など、ご厚意で費用負担なく進めることができました。

さらに全国の仲間として、当時の日本歯科医師会公衆衛生部常務理事の私的WG「さつき会」、日本看護協会の関係者が、下支えをしてくれました。

とにかく開業歯科医師の仲間で、なんとか

開催をしたいとの意気込みで走りました。

現在開業歯科医で、さまざまな組織を運営したり、地域で活躍してみえる方が、各地にみえます。ぜひ、開業医の仲間で、大会開催にチャレンジしていただきたいと思います。とても期待しています。

今回、旧知の先生がたを中心に、

- ・医療事故予防
- ・食支援
- ・医科歯科連携
- ・精神障害者への対応
- ・口腔ケア

などを企画。

また、障害者団体にも幅広く周知し、懇親会では、演奏を。さらに保育施設を開設し保育関係の学生さんにも協力いただきました。



管理栄養士の仲間



受付



座長



BLS, AEDの教育研修



シンポジウム



総会



大会運営した仲間たち



懇親会

日本有病者歯科医療学会 学術大会・大会長一覽

回	年 月	開催地	担当校・病院	大会長
第1回	1992年2月	東 京	町田市民病院	白川正順
第2回	1993年3月	東 京	東京医科大学	内田安信
第3回	1994年2月	大 阪	大阪歯科大学	上田 裕
第4回	1995年3月	横 浜	鶴見大学歯学部	瀬戸 皖一
第5回	1996年3月	山 形	山形大学医学部	吉澤信夫
第6回	1997年3月	東 京	三井記念病院	寶田 博
第7回	1998年3月	松 本	松本歯科大学	千野武廣
第8回	1999年3月	宇都宮	自治医科大学	赤坂庸子
第9回	2000年4月	熊 本	伊東歯科医院	伊東隆利
第10回	2001年2月	横 浜	鶴見大学歯学部	雨宮義弘
第11回	2002年2月	鹿児島	鹿児島市立病院	増田敏雄
第12回	2003年3月	東 京	東京慈恵会医科大学	田邊晴康
第13回	2004年4月	川 越	明海大学歯学部	坂下英明
第14回	2005年3月	名古屋	鈴木歯科医院	鈴木俊夫
第15回	2006年3月	岡 崎	岡崎市民病院	山田祐敬
第16回	2007年3月	東 京	東京女子医科大学	扇内秀樹
第17回	2008年4月	新 潟	日本歯科大学新潟病院	佐野公人
第18回	2009年4月	松 本	信州大学医学部	倉科憲治
第19回	2010年4月	神 戸	神戸市立医療センター中央市民病院	田中義弘
第20回	2011年6月	東 京	東京歯科大学	山根源之
第21回	2012年3月	宇都宮	獨協医科大学	今井 裕
第22回	2013年3月	東 京	日本歯科大学	白川正順
第23回	2014年3月	福 岡	福岡大学医学部	喜久田利弘
第24回	2015年3月	旭 川	旭川医科大学	松田光悦
第25回	2016年3月	松 戸	日本大学松戸歯学部	渋谷 鑛
第26回	2017年3月	金 沢	石川県立中央病院	宮田 勝
第27回	2018年3月	東 京	日本大学歯学部	大木秀郎
第28回	2019年3月	千 葉	千葉大学医学部	丹沢秀樹
第29回	2020年3月	神 戸	神戸常盤大学短期大学部・ときわ病院	足立了平
第30回	2021年7月	東 京	町田市民病院	小笠原健文
第31回	2022年4月	沖 縄	日本歯科大学	砂田勝久